

**RE/100**  
REBORN-ONE HUNDRED

© 創通・サンライズ  
GUNDAM  
Z  
0194862



A.E.U.G. PROTOTYPE MOBILE SUIT MSF-007

# GUNDAM MK-II

This plastic model series has an easy-to-assemble parts structure to significantly reduce assembly time, with no compromise to the sharp design and rich details of Master Grade quality.

1/100 SCALE MODEL REBORN-ONE HUNDRED

BANDAI

BANDAI 2015 MADE IN JAPAN パッケージの画像と商品とは、多少異なりますのでご了承ください。

**RE/100**  
REBORN-ONE HUNDRED

GUNDAM.INFO

Search

www.gundam.info

バンダイホビーサイト | www.bandai-hobby.net  
Any fees incurred by your access method and connection to the website are  
your own responsibility.  
ホームページへアクセスする際の通信費等はお客様のご負担となります。



A.E.U.G. PROTOTYPE MOBILE SUIT MSF-007

# GUNDAM Mk-III

1/100 SCALE MODEL REBORN-ONE HUNDRED MSF-007 ガンダムMk-III



“人体の模倣”を目指したムーバブル・フレーム発展改良機。

## ■MSF-007 ガンダムMk-III

「MSF-007 ガンダムMk-III」は、エウゴがグリーン・ノア1から強奪したティーターズ製のRX-178 ガンダムMk-IIを解説し、そのデータを基にAE（アナハイム・エレクトロニクス）が独自に開発した機体である。Mk-IIに採用されていた各種の技術は初期的なものが多く、当時AEが推進していた「Z(ゼータ)計画」に多大な影響をもたらした。特にムーバブル・フレーム関連の概念や技術に魅了されたフジタ博士は、Mk-IIが指向していたであろうコンセプトをさらに推し進め、独自の発展的改良を加えたガンダムMk-IIIを開発する。ガンダリウムγ(ガンマ)の導入や手持ちの技術を横断的に採用することによって、Mk-IIIのムーバブル・フレームはより人体に近い挙動の再現が可能となった。さらにジェネレーターや各種武装なども新規にあつらえられたこの機体は、“人体の模倣”という点において、Mk-II以上での完成度を持つと言われるほどのスペックを獲得するに至った。特に近接戦闘時の挙動は、武術や剣技の達人さながらで、あたかも騎士であるかのような華麗さを兼ね備えているという証言も残されている。ちなみに、機体コードのMS-F"は“フジタ”的イニシャルを表すとされている。また、本機にはフルアーマー化のプランも存在している。

BAN  
DAI

## ! 注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

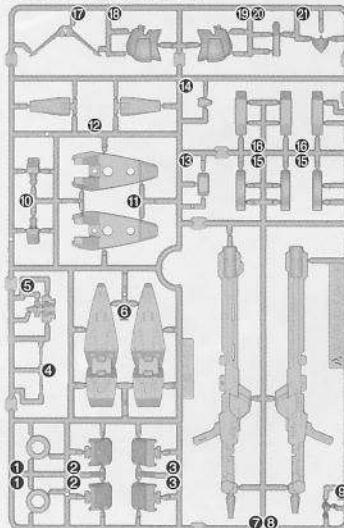
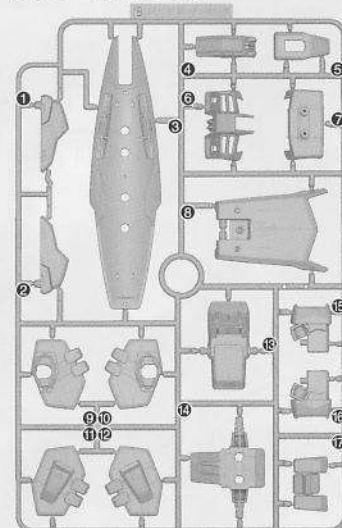
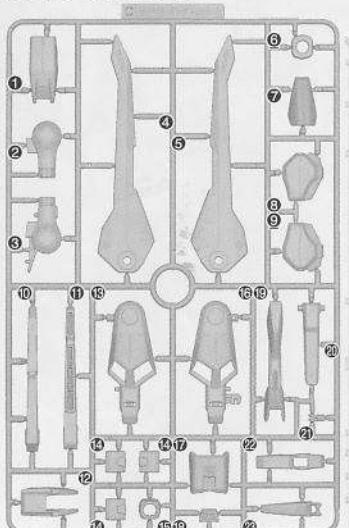
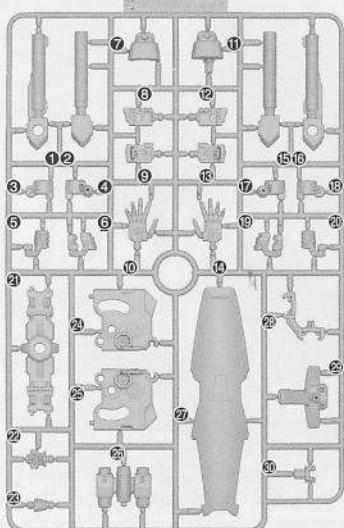
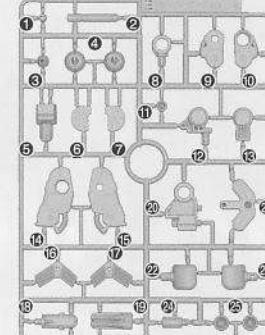
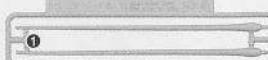
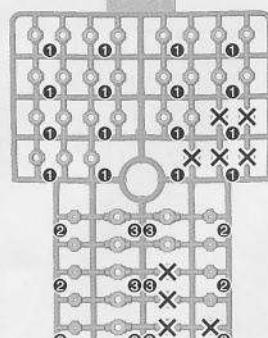
- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品がありますので、小さなお子様が誤って飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
- ビニール袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 尖った部分や鋭い部分がありますので、取り扱いや保管場所に注意してください。  
思わぬケガをする恐れがあります。

## &lt;組み立てる時の注意&gt;

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

## パーツリスト

(X印は使用しないパートです。)

A/パーツ(イロラ) アンダーゲート有り  
(スチロール樹脂:PS)B/パーツ(ブルー) アンダーゲート有り  
(スチロール樹脂:PS)C/パーツ(ブルー) (x 2)  
アンダーゲート有り  
(スチロール樹脂:PS)D/パーツ(グレー) アンダーゲート有り  
(スチロール樹脂:PS)E/パーツ(グレー) (x 2)  
(スチロール樹脂:PS)SB1/パーツ(クリアピンク)  
(スチロール樹脂:PS)PC-210/パーツ(グレー)  
(ポリエチレン:PE)

※クリアーパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

カラーシール.....1  
マーキングシール.....1

STEP1⇨STEP2⇨STEP3の流れで組み立てていきます。

## STEP1 : UPPER BODY

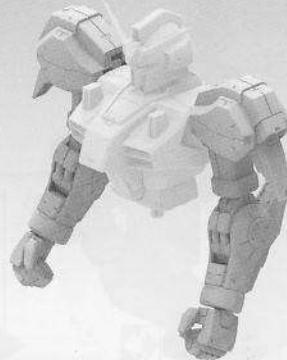
01 胸部[BODY UNIT]



02 頭部[HEAD UNIT]

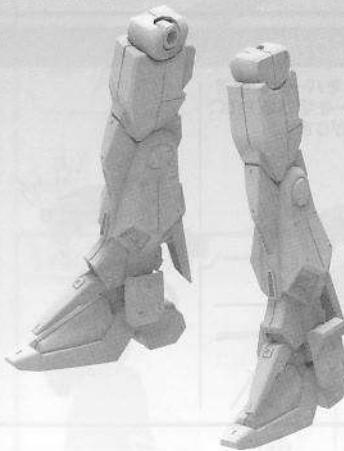


03 04 05 腕部[ARM UNIT]



## STEP2 : LOWER BODY

07 08 09 脚部[LEG UNIT]



10 11 腰部[WAIST UNIT]



12 バックパック  
[BACK PACK]



## STEP3 : WEAPONS

13 ビーム・ライフル



14 専用シールド



14 専用ビーム・サーベル



※画像の完成品は  
塗装してあります。

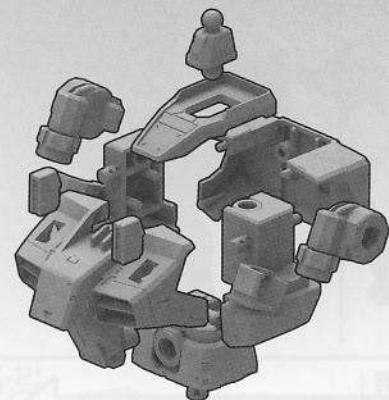


部品の向きや左右など、イラストをよく見て組み立ててください。

Scanned by Dalong.net

## STEP1

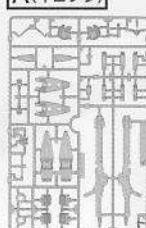
### 01 BODY UNIT



前

・組立01で使用するパート

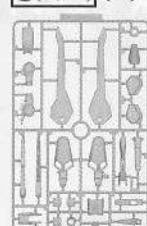
A(イロプラ)



B(ブルー)



C(ブルー)(x2)



D(グレー)



・カラーシール

#### アンダーゲートの切り取りかた

▶ アンダーゲート マークの付いた部品は、下の図のようにキレイに切り取ってください。

※説明書で「アンダーゲート」と表記されている部品には裏側等にゲートがあります。

▶ 印が付いている部分は忘れないようにきれいに切り取ってください。

アンダーゲート

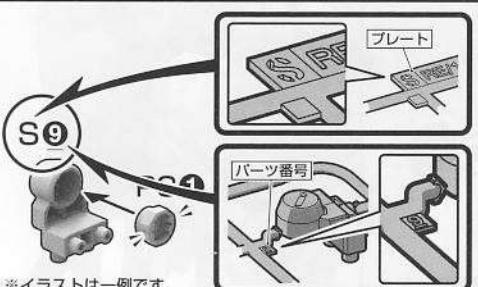
D⑦ ゲート



※イラストは一例です。

#### 部品の探しかた

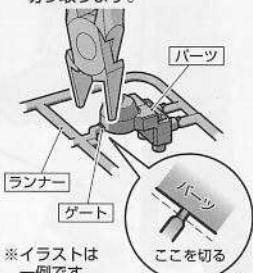
※説明書のパートを書いてある番号と同じものをランナーから探ししましょう。(パートリスト表と合わせて見ると、探しやすいでしょ。)



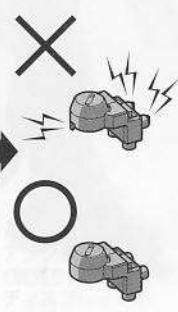
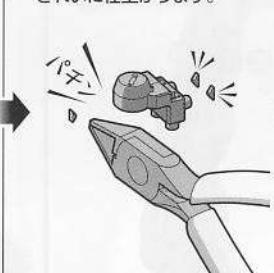
※イラストは一例です。

#### パートの切り取りかた

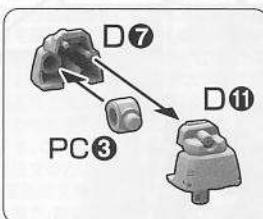
①まず、パートから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。



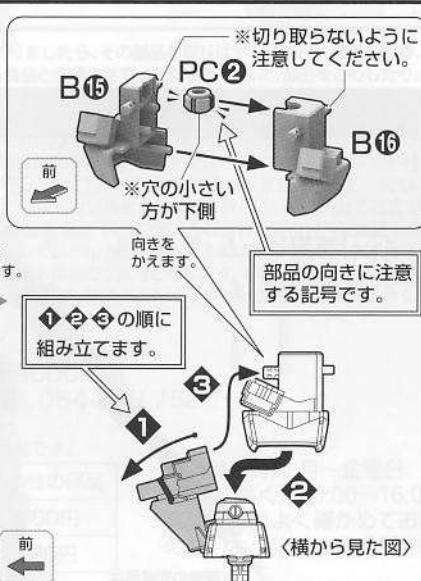
②ニッパーの刃をパートに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



### 01-1 [胸部の組立] BODY UNIT



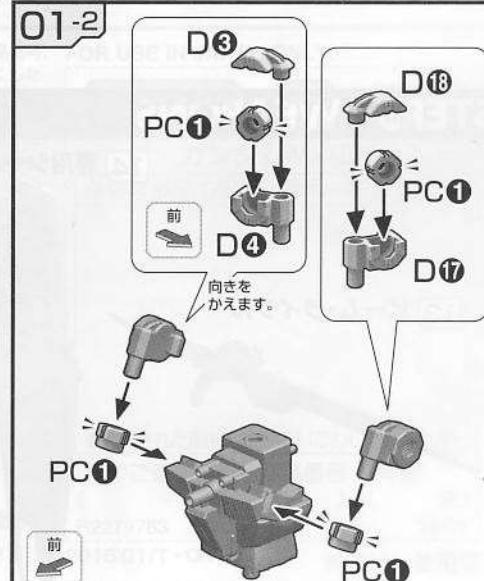
向きを  
かえます。



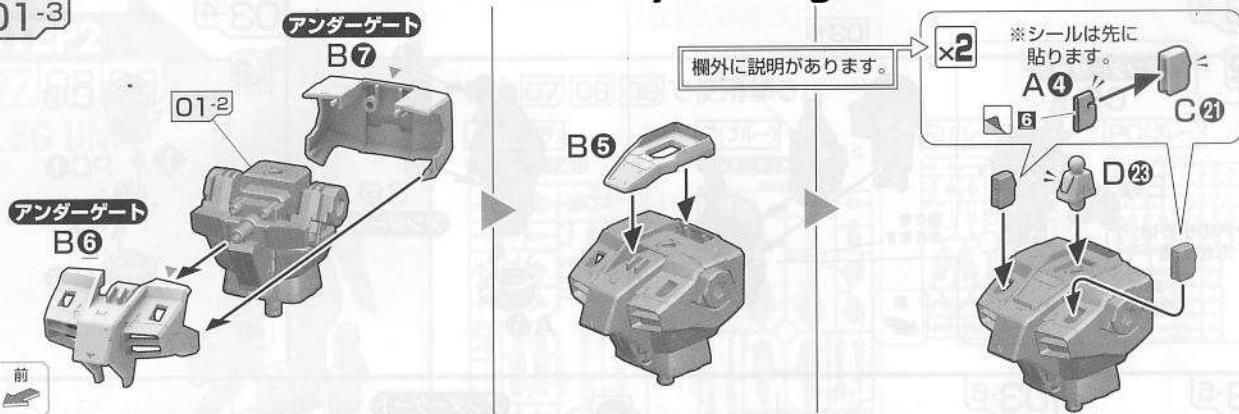
部品の前後を示しています。

4

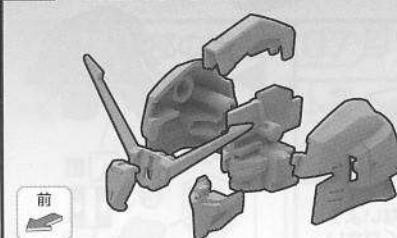
### 01-2



01-3



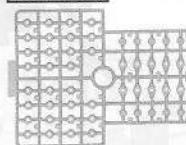
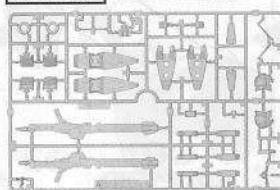
## 02 HEAD UNIT



・組立02で使用するパーツ

A(イロブラ) アンダーゲート有り

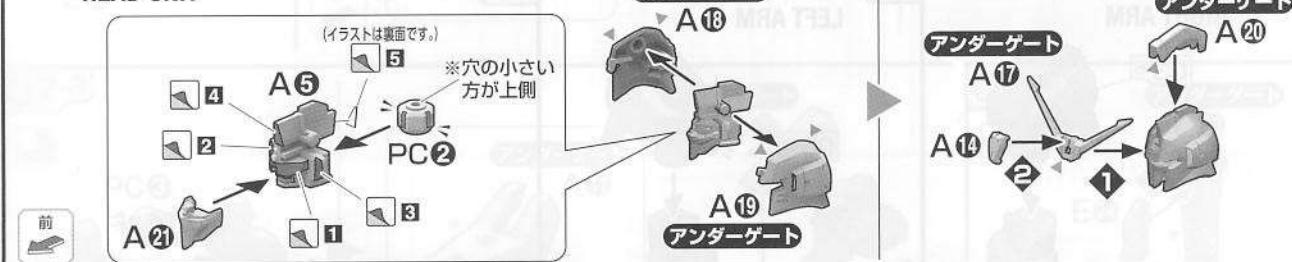
PC(グレー)



・カラーシール

02 [頭部の組立]  
HEAD UNIT

HEAD UNIT

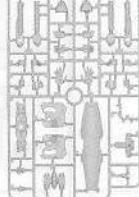
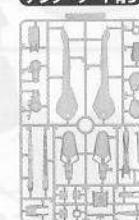
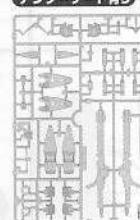


## 03 04 05

## ARM UNIT



・組立03 04 05で使用するパーツ

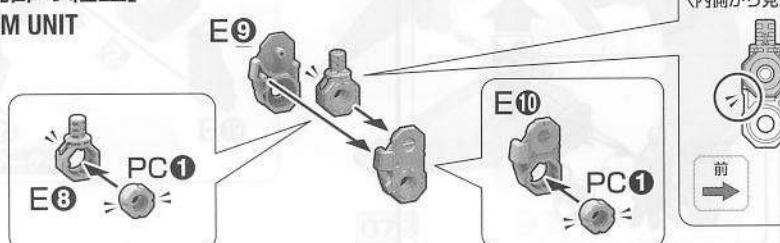
A(イロブラ)  
アンダーゲート有りC(ブルー)(×2)  
アンダーゲート有りD(グレー)  
E(グレー)(×2)  
PC(グレー)

・カラーシール

03-1 [腕部の組立]  
ARM UNIT

x2

前



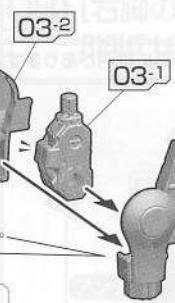
## 03-2

x2

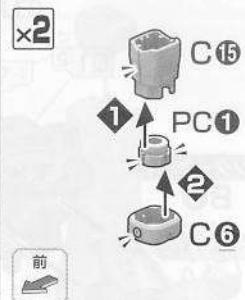
前



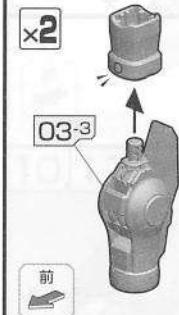
03-3



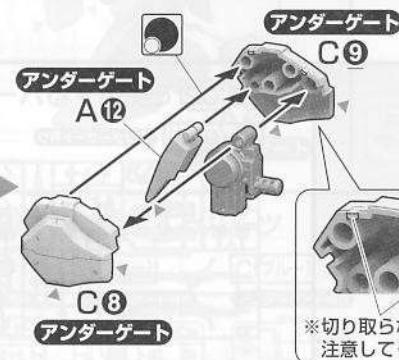
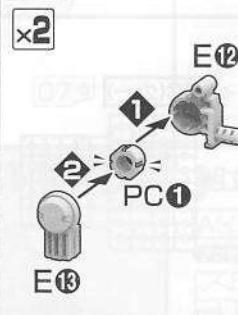
03-4



03-5



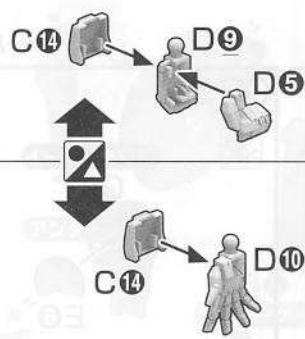
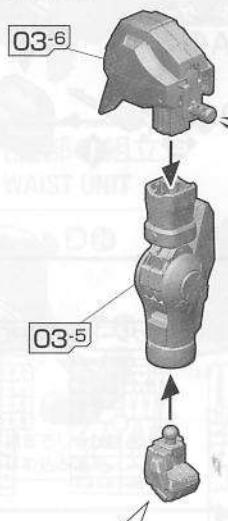
03-6



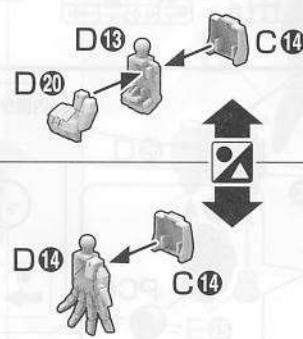
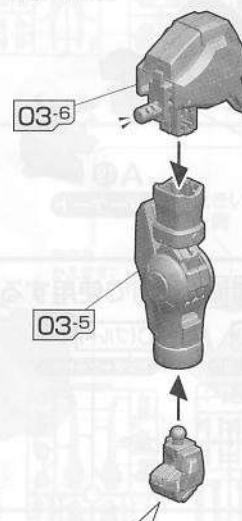
向きをかえます。



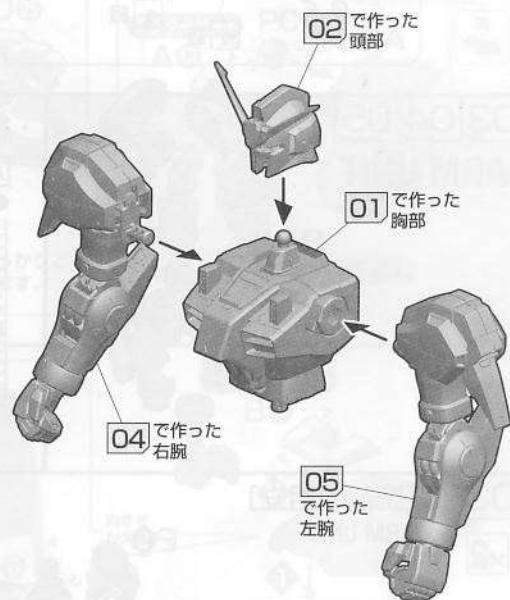
#### 04 [右腕の組立] RIGHT ARM



#### 05 [左腕の組立] LEFT ARM



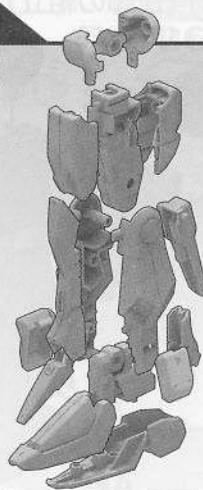
06



## STEP2

07 08 09

## LEG UNIT

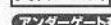


前

・組立[07] [08] [09]で使用するパート

A(イロブラ)

アンダーゲート有り

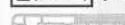


C(ブルー) (x2)

アンダーゲート有り



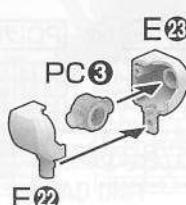
E(グレー) (x2)



PC(グレー)

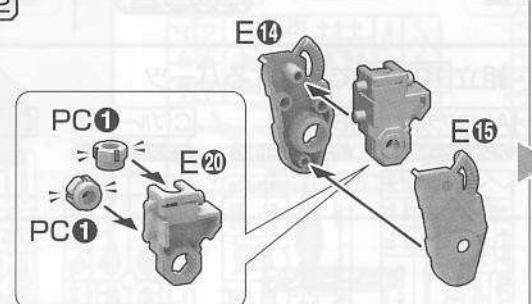
07-1 [脚部の組立]  
LEG UNIT

x2

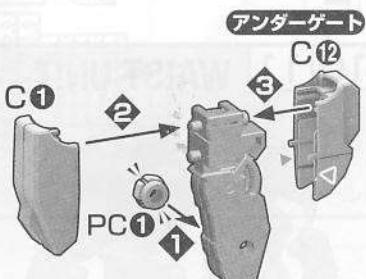


## 07-2

x2



前

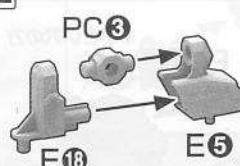


アンダーゲート

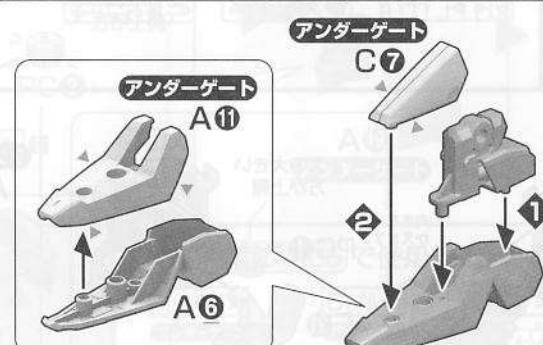
C⑫

## 07-3

x2



前



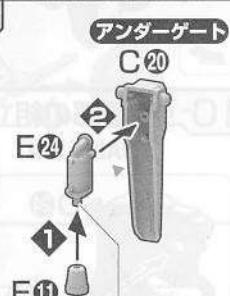
アンダーゲート

C⑦

アンダーゲート

C⑳

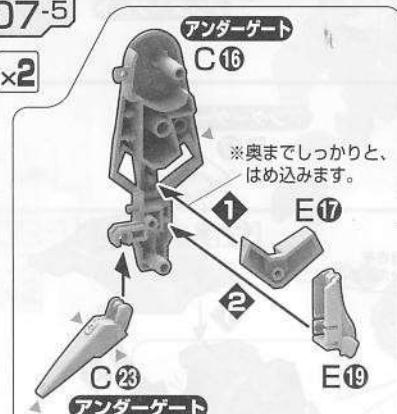
x2



※切り取らないように注意してください。

## 07-5

x2



アンダーゲート

※奥までしっかりと、はめ込みます。

1



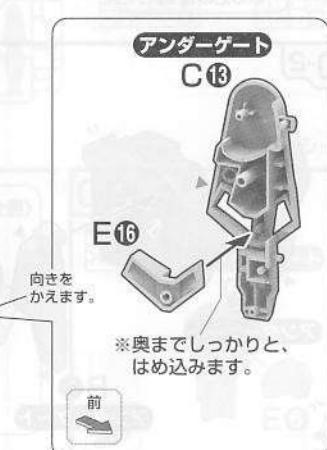
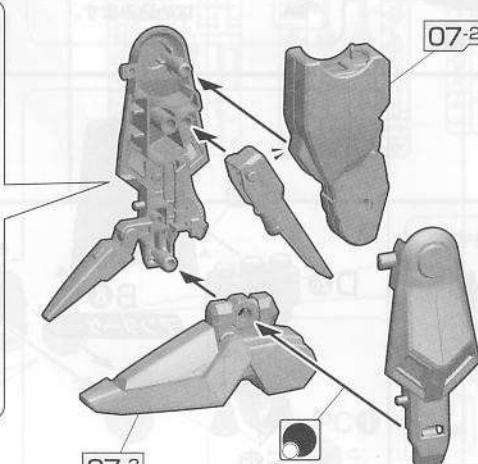
2



E⑯



アンダーゲート



E⑯



2



アンダーゲート

C⑯



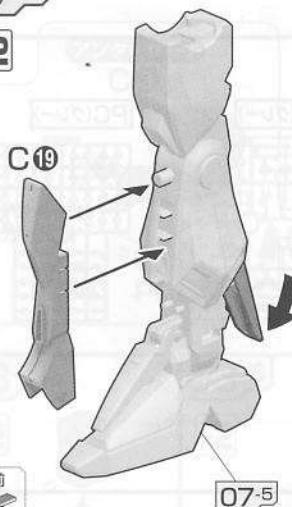
3



※奥までしっかりと、はめ込みます。

07-6

x2

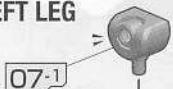
08 [右脚の組立]  
RIGHT LEG

07-6

アンダーゲート

A③

A② アンダーゲート

09 [左脚の組立]  
LEFT LEG

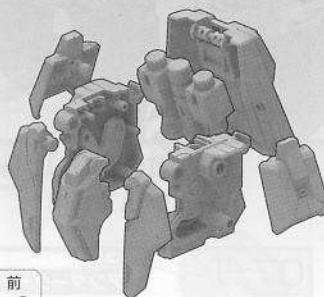
07-6

アンダーゲート

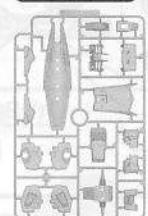
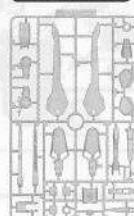
A③

A② アンダーゲート

## 10 | 11 WAIST UNIT



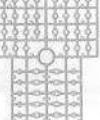
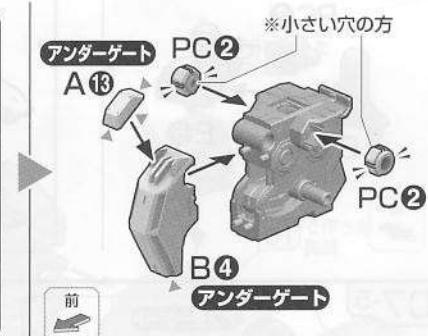
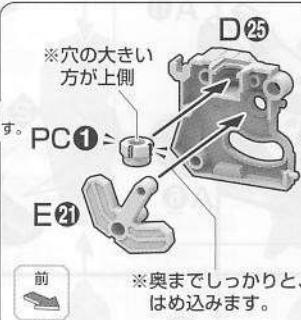
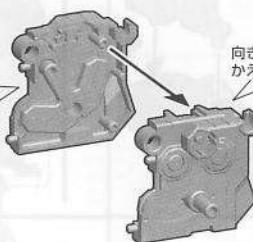
・組立[10 | 11]で使用するパーツ

A(イロラ)  
アンダーゲート有りB(ブルー)  
アンダーゲート有りC(ブルー)(x2)  
アンダーゲート有り

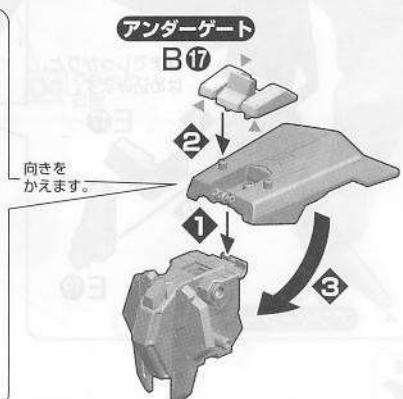
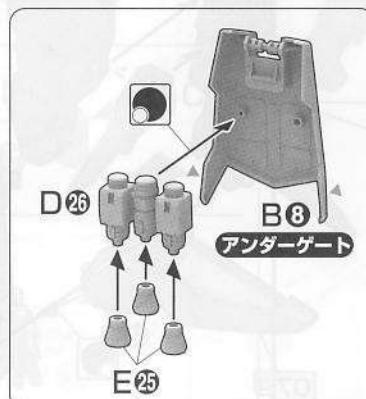
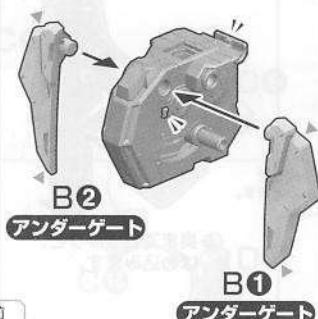
D(グレー)

E(グレー)(x2)  
PC(グレー)

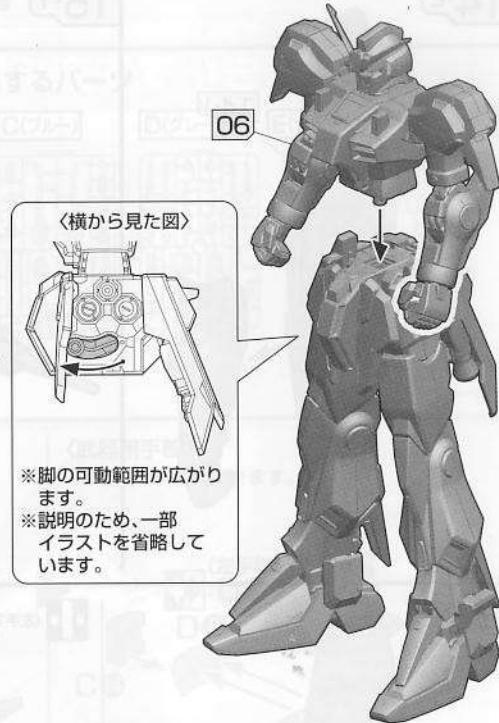
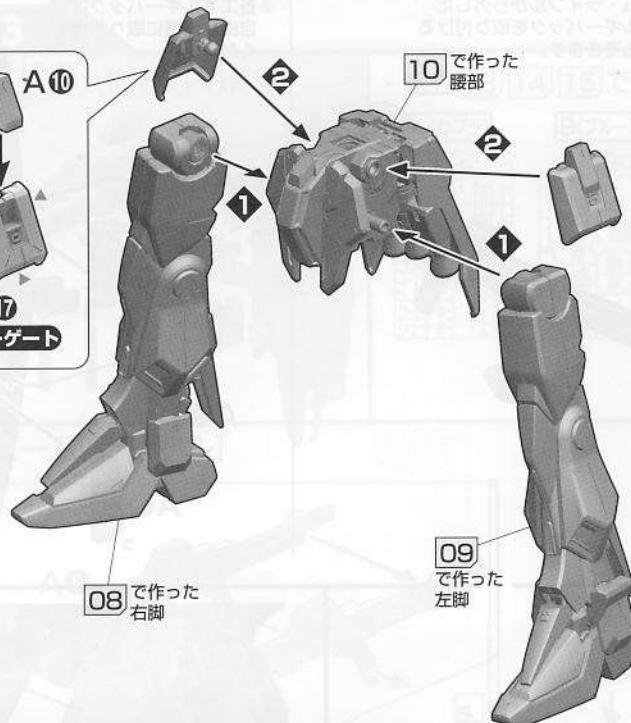
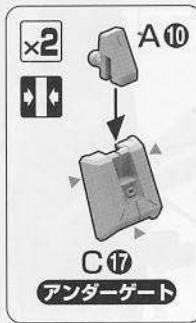
PC(グレー)

10-1 [腰部の組立]  
WAIST UNIT

## 10-2



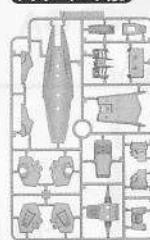
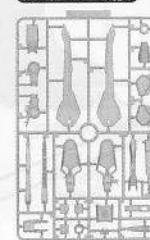
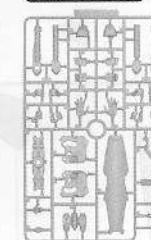
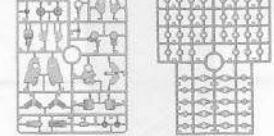
11



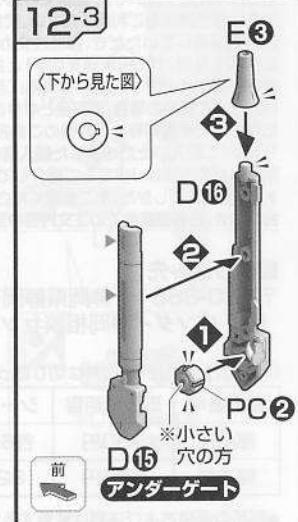
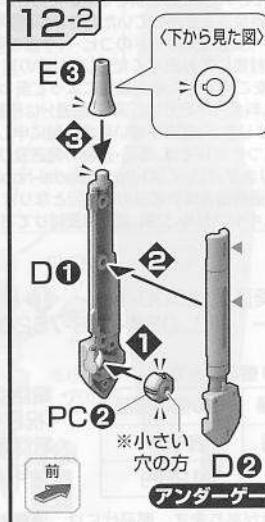
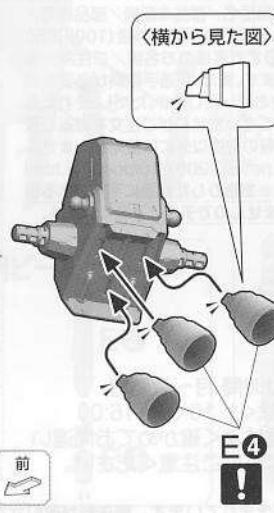
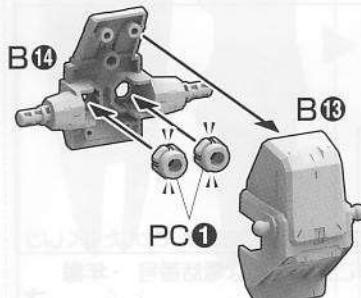
## 12 BACK PACK



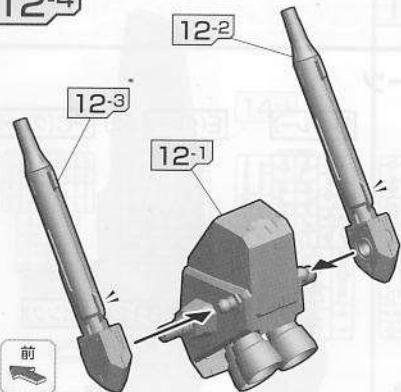
## ・組立12で使用するパーツ

B(ブルー)  
アンダーゲート有りC(ブルー)(x2)  
アンダーゲート有りD(グレー)  
アンダーゲート有りE(グレー)(x2)  
PC(グレー)

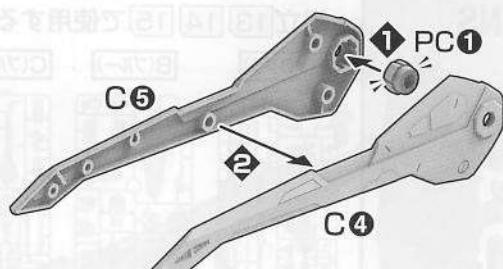
・カラーシール

12-1 [バックパックの組立]  
BACK PACK※組立図中の  
記号説明x2 部品を数値の  
個数作る両側に同じバーツ  
を取り付ける! 向きに注意して  
組み立てる

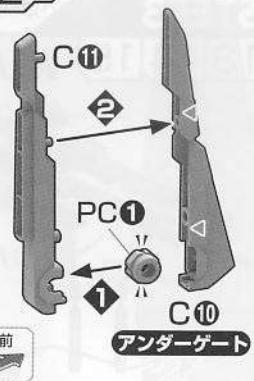
12-4



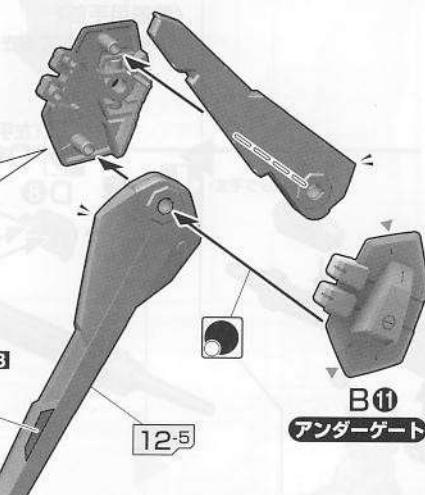
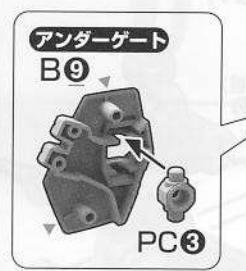
12-5



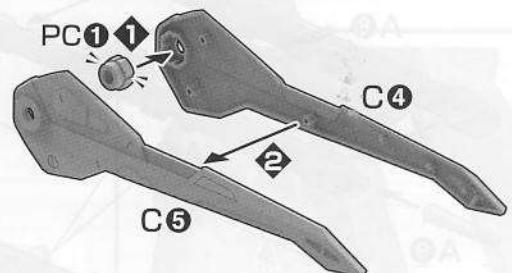
12-6



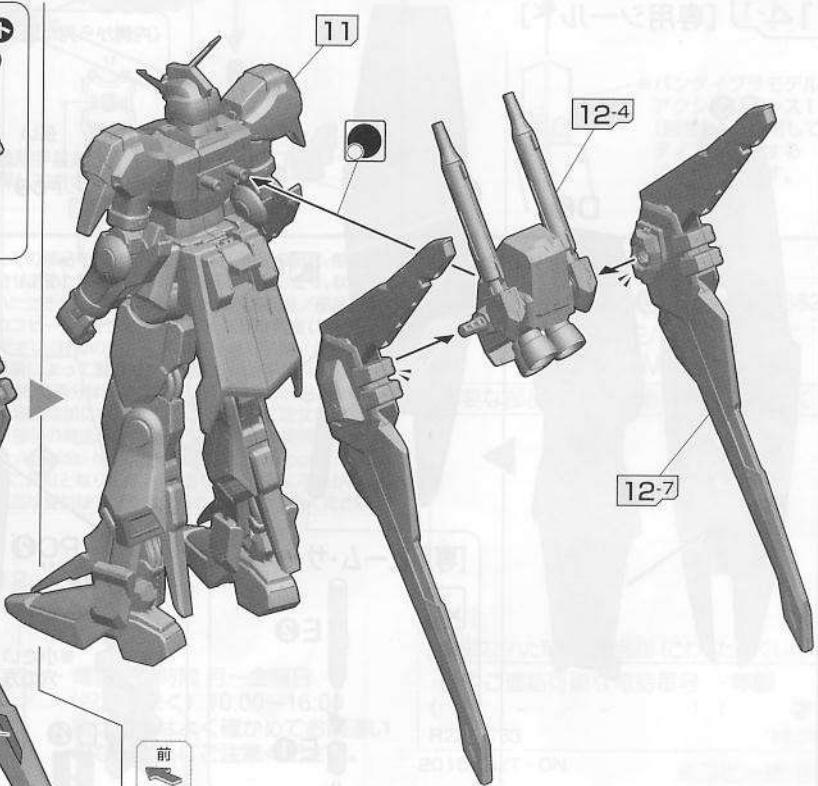
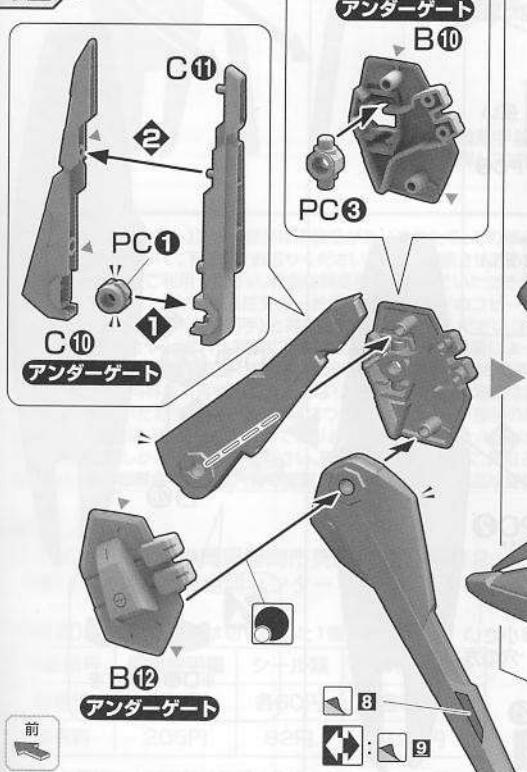
12-7



12-8

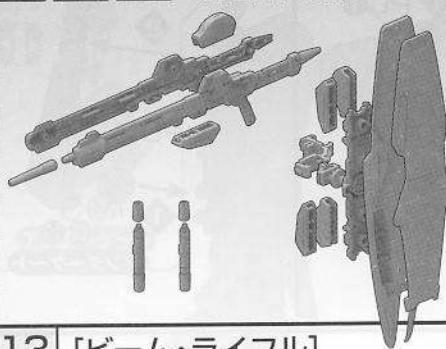


12-9



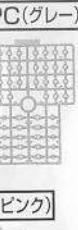
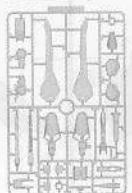
## STEP3

## 13 14 15 WEAPONS



・組立13 14 15で使用するパーツ

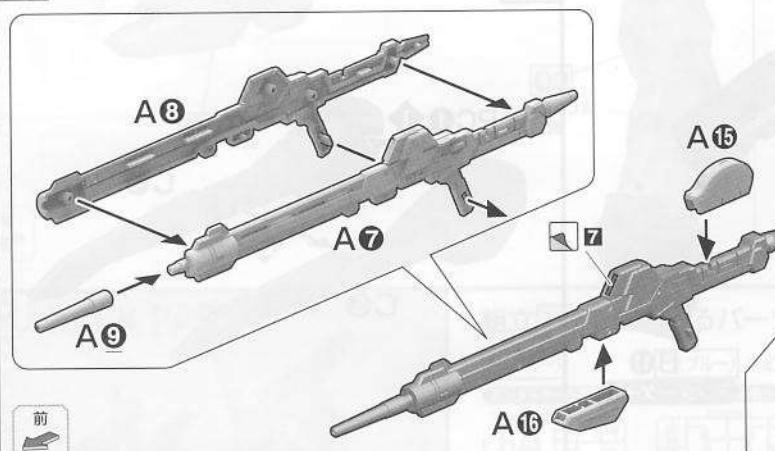
A(イロブラ) B(ブルー) C(ブルー) D(グレー) E(グレー)(x2) PC(グレー)



SB1(クリアピンク)

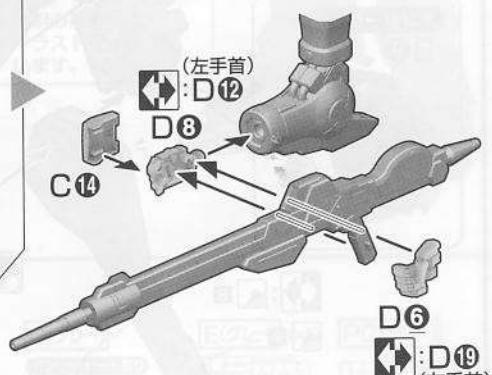
・カラーシール

## 13 [ビーム・ライフル]

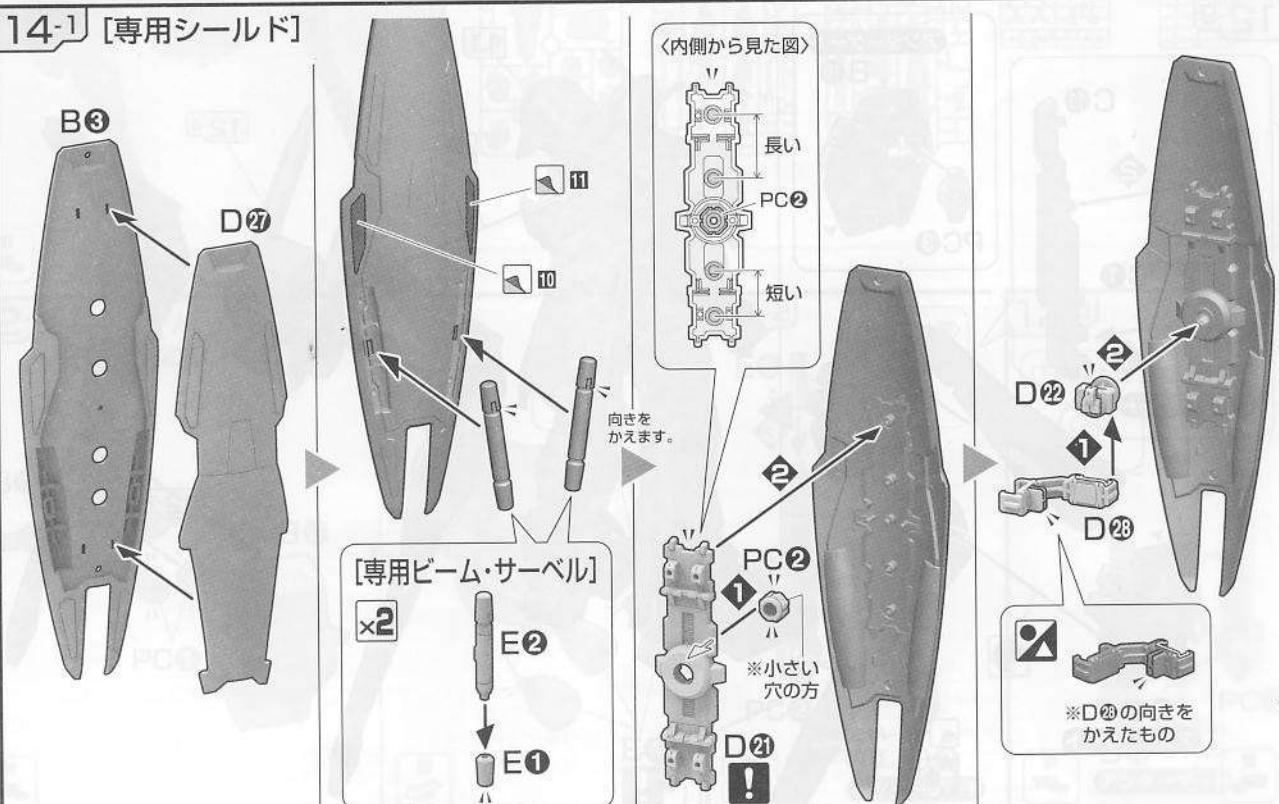


&lt;武器用手首&gt;

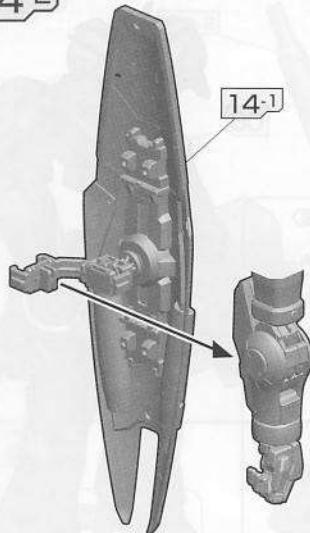
※手首は外しておきます。



## 14-1 [専用シールド]

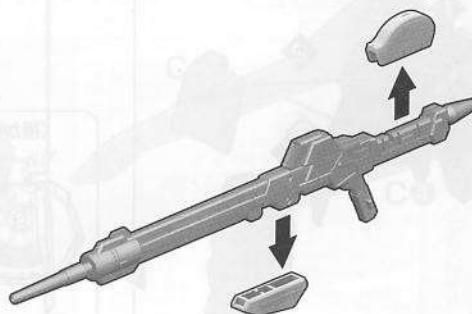


14-2

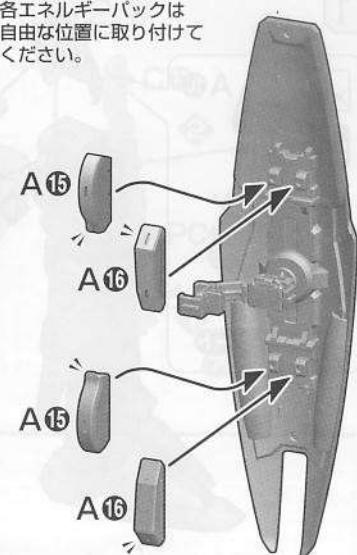


15-1

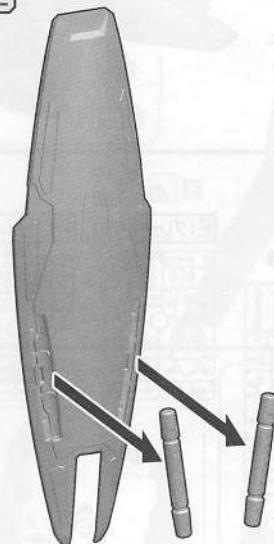
※ビーム・ライフルから外した  
エネルギー・パックを取り付ける  
こともできます。



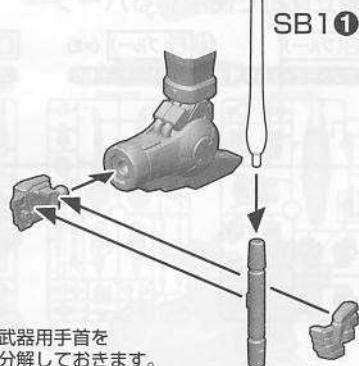
※各エネルギー・パックは  
自由な位置に取り付けて  
ください。



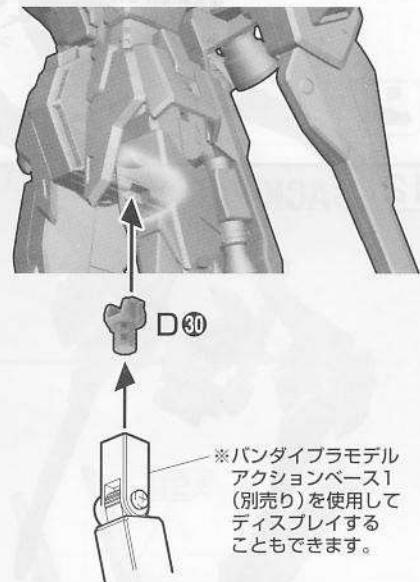
15-2



(左手でも持てます。)



※武器用手首を  
分解しておきます。



※バンダイ・プラモデル  
アクションベース1  
(別売り)を使用して  
ディスプレイする  
こともできます。

《お買い上げのお客様へ》万が一部品に不良品がありましたら、その部品を取りはずし、商品名、部品の記号、部品番号、不具合の症状を書いて、下記までお送りください。良品と交換させていただきます。また、部品をこわしたり、なくした場合は部品通販をご利用ください。代金は料金表を参照していただき、商品番号／商品名／部品の記号／部品番号／数量を明記していただき、部品注文カード(部品注文カードのコピー、手書き可)、部品代+送料の料金(100円単位を定額小為替、100円未満を切手)と共に封書にてお送りください(封書の裏に必ずお客様のお名前／ご住所／年齢をお書きください)。送料は実際に部品をご用意した際の重量によって変わります。また、別途手数料が必要な送付方法をご希望の場合、別料金となります。料金の不足分はご請求、超過分は残額をお返し致します。ただし、それ以外にかかった手数料等はお客様のご負担となります。在庫がない場合は誠に申し訳ございませんがご注文をお返し致します。ご記入いただきました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用致しません。部品注文の方法は、HPでもご紹介しております。詳しくは[http://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post\\_55.html](http://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post_55.html)▶「部品注文のしかた」をご参照ください。通信費等はお客様のご負担となります。※お送りした部品に不良がある場合を除き、お客様都合での注文内容の変更、キャンセル、交換、返品は受けておりませんので予めご了承ください。

#### ■申し込み先

〒420-8681 静岡県静岡市葵区長沼500-12  
(株) バンダイ静岡相談センター TEL 054-208-7520

《料金表》 ●部品代、送料は切り取った1個の料金です。

部品番号	取扱説明書	シール類	その他の部品
部品代	150円	各60円	各60円
郵送料	205円	82円	120円

●部品の価格および送料は変更する場合があります。部品代には、消費税が含まれています。郵送料が改訂された場合は新料金が適用されます。

#### FOR USE IN JAPAN ONLY.

部品注文カード 002 0194862  
1/100SCALE RE/100シリーズ  
ガンダムMk-III

必要な部品の記号・番号・数量をかく

●注文された理由(○で囲む) (こわしたなくした)

●日中ご連絡可能な電話番号 年齢

( - - - ) ( 才 )

R2279783 '15.01

2015.01/T・ON

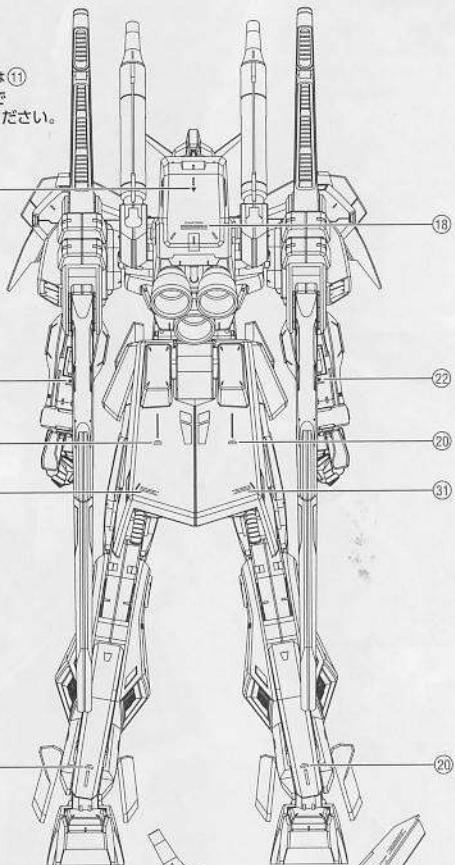
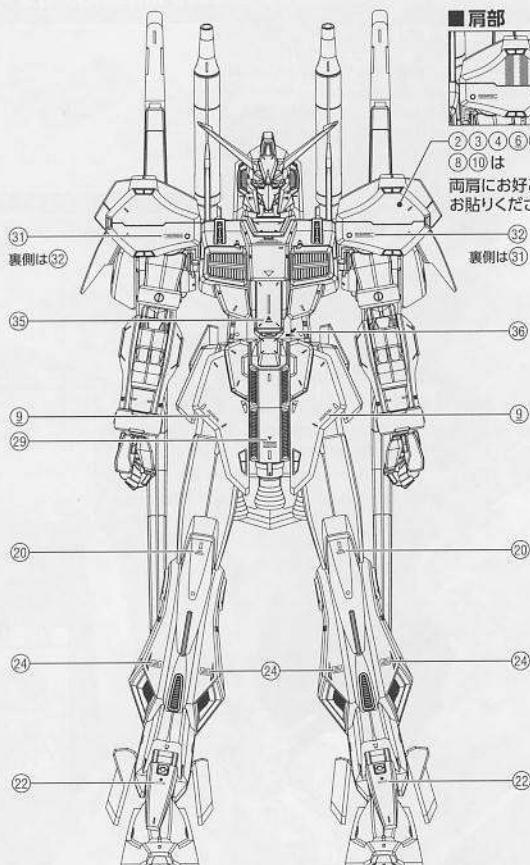
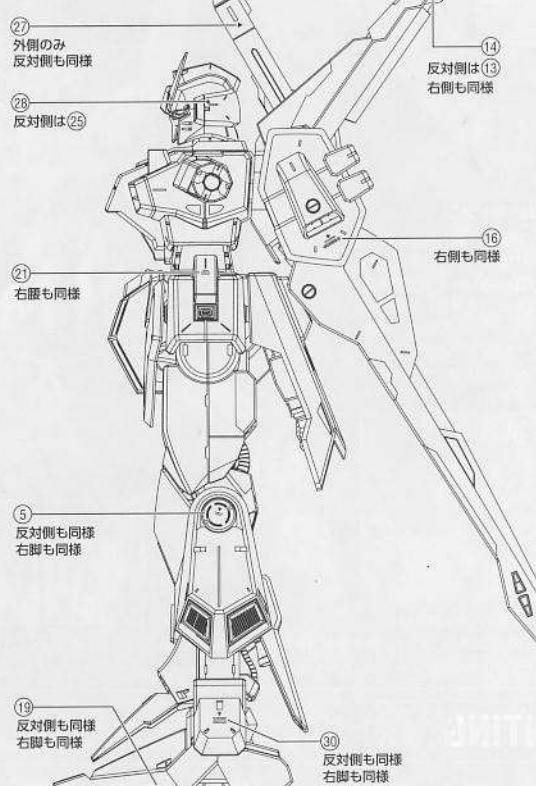
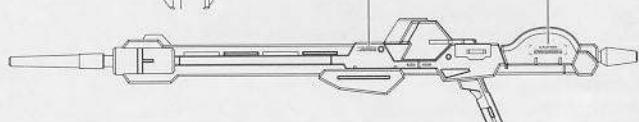
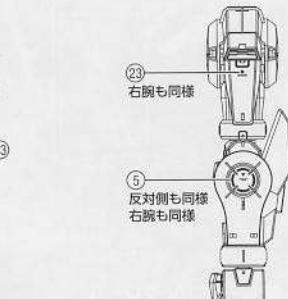
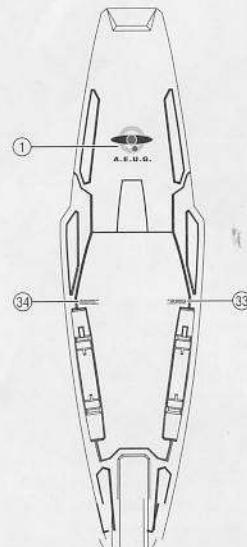
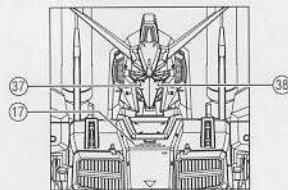
※コピー使用可

※組立図中の  
記号説明

両側に同じバーツ  
を取りつける

**Seal シール**

下の図を見て、マーキングシールの貼る位置を確認してください。

このマーキングシールはプラモデルオリジナルのものです。  
貼り指示は一例ですのでイメージに合わせてお貼りください。**■頭部・胸部**

※余ったマーキングシールは好きな所に貼ってください。

※説明のため、一部画像を省略しています。※画像と実際の商品とは多少異なります。

**WEAPON & MECHANISM**

A.E.U.G. PROTOTYPE MOBILE SUIT MSF-007

**GUNDAM Mk-III**

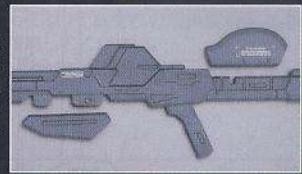
1/100 SCALE MODEL REBORN-ONE HUNDRED MSF-007 ガンダムMk-III

**■頭部**

バルカン砲の代わりにビーム・キャノンと連動した独自のシーカーデバイスが搭載されている。Zガンダムに採用された部材を多く使用しているため、いわゆる“Z系”的頭立ちをしている。これは単に調達の問題であったとされているが、詳細は不明である。

**■ビーム・ライフル**

百式およびMk-IIと同型のエネルギー・パックを使用可能なデュアルサプライシステムを試験的に採用している。2系統のメガ粒子キャバシタを組み合わせたビームドライブ機構を併用することで、例えば一射でエネルギーを使い果たすような運用法も想定されていた。

**■腰部バーニア****■脛部バーニア****■ビーム・キャノン**

バックパックに大容量のエネルギーCAPとアクセラレーターを組み合わせたビームレギュレーター・バイスを備え、最大出力で連射しても機体がエネルギー・ダウンしないよう配慮されている。また、専用の照準システムにより、パイロットはトリガー操作のみに集中できる。

**■専用シールド**

本体の装甲材と同じ組成のガンダリウム合金製で、裏側にエネルギー・パックをマウントして携行することができるほか、装着したまま専用ビーム・サーベルのドライブも可能。ネモ系に採用されていた部材を使い、機体とのバランスに配慮して設計されている。

**■背部バーニア****■バインダー&スラスター**

百式のウイングバインダーとZガンダムのスタビライザーを組み合わせたような機能を持つアクティブ・ラスト・バインダーを採用し、バックパックの三基のメインスラスターと一緒にすることで、機体の優れた運動性を最大限に活かした高い機動性を発揮する。

**■ムーバブル・フレーム**

Mk-IIのムーバブル・フレームを徹底的に解析したフジタ博士は、各部にガンダリウムを積極的に採用することでいくつかの脆弱性を改善し、構造の単純化やパーツ単位でのブラッシュアップを加え、軽量化やレスポンスの改善など、更なる高性能化を達成した。

MSF-007 ガンダム Mk-III SPEC

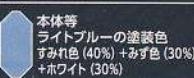
●全高:22.0m / 頭頂高:19.5m / 本体重量:32.1t / 全備重量:48.2t / ジェネレーター出力:2,022kw /

装甲材質:ガンダリウム合金 / センサー有効半径:11,500m / 武装:ビーム・サーベル、ビーム・キャノン、ビーム・ライフル、シールド ※データはストリー上の設定です。

**PAINTING [塗装]**

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。※塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。



※ここに掲載している情報は2015年1月現在のものです。